



▲「甲佐町防災士あゆの会」の総会で同会について説明する溜瀧会長

本町に防災士の会が発足 「甲佐町防災士あゆの会」発足式および総会

5月27日（土）甲佐町生涯学習センター・ホールで「甲佐町防災士あゆの会」の発足式および総会が開催されました。同会は、「自助」「共助」「協働」の原則のもと、町や地域の防災活動を推進し、互いのスキルアップを図り、災害による被害の軽減に寄与することを目的に発足。会長には、同会の発起人でもある溜瀧清裕さん（津志田区）が総会で承認されました。



▲豪雨災害対応訓練に臨む各関係機関の皆さん

関係機関と災害対応訓練 出水期に向けて初動体制や連携を確認

5月26日（金）町役場庁舎で県や県警、気象台、消防組合本部、自衛隊などの関係機関と連携した豪雨災害対応訓練に臨みました。訓練では、本町一帯で線状降水帯が発生し、熊本地方気象台から、降り続く豪雨により土砂災害警戒情報が発表されたと想定。町くらし安全推進室の職員らが県や消防との情報共有を行い、災害対応にあたりました。



▲物産展で販売を体験する甲佐高校の生徒

本町の物産と観光をPR 第16回甲佐町観光物産展

6月1日（木）熊本市のびぶれす広場で第16回甲佐町観光物産展が開催されました。本町の魅力ある物産や観光資源、郷土文化などを町外にPRすることを目的に、甲佐町商工会（中村幸男会長）が主催。高田精肉店や前田養蜂園、ろくじ館など12店舗が出店し、多くの来場者が「こうさんもん」をはじめとする特産品を買い求めました。



▲中甲橋付近の緑川でアユ釣りを楽しむ釣り人

アユ釣り愛好家集まる 6月1日アユ釣りが解禁

6月1日（木）緑川を含む県内河川でアユ釣りが解禁となりました。アユ釣りのポイントとして知られる緑町の中甲橋グリーンパーク付近には、この日を待ちわびた釣り人や愛好家などが集まり、思い思いに竿をふるいました。甲佐の夏の風物詩である緑川のアユ釣りの風景は秋ごろまでみられます。また同日、やな場の夏営業が開始されました。



▲届けられた牛乳を手に消費拡大に取り組む職員

お父さんを牛乳で応援 「父の日に牛乳を贈ろう」キャンペーン

6月16日（金）上益城郡酪農組合女性部が「父の日に牛乳を贈ろう」キャンペーンで、町役場を訪問しました。同キャンペーンは、「父（ちち）」と「牛乳（ちち）」をかけて、家族のために頑張るお父さんに美味しい牛乳を贈って応援しようという取り組み。同組合による牛乳消費拡大運動の一環として、平成13年から行われています。

どろんこ遊び楽しいな 令和5年度乙女小「まつやま塾」が開講

5月22日（月）令和5年度まつやま塾が開講しました。

乙女高齢者福祉センターで行われた開講式では、指導者の紹介や活動での注意点などの説明があり、参加者は真剣な表情で耳を傾けました。

同塾は、地域社会で子どもたちを育むことを目的に町教育委員会が住民の協力を得て、平成20年から放課後に開講。米作りや竹細工などの体験活動を計画し、同小学校を中心に年間38回、活動を行います。

6月9日（金）には、乙女小近くで「どろんこ遊び」が行われました。参加した19人は、町から委嘱を受けた地域の指導者が見守るなか、同塾が管理する田んぼでビーチボールバレーやかっこなどの「どろんこ遊び」を満喫。初めは緊張していた子どもたちも、すぐに泥に慣れ、泥まみれになっていました。途中、地域の人からスイカも振る舞われ、子どもたちは、みずみずしい夏の味覚を楽しみました。



▲御船警察署協議会委員に委嘱された元村さん

地域と警察署の橋渡し 御船警察署協議会委嘱状交付式

6月5日（月）御船警察署で令和5年度御船警察署協議会の委嘱状交付式が開催され、元村伴子さん（横田区）が御船警察署の堀田博士署長から同協議会委員に委嘱され、同日行われた総会で会長に任命されました。同協議会は警察署の業務運営に地域の実態に応じた要望・意見を反映させるために設置されたもので、委員は地域と警察署の橋渡し役となります。

▼ビーチボールバレーを楽しむ子どもたち



▲ソリに乗って遊ぶ子どもたち



▲泥遊びを楽しむ子どもたち